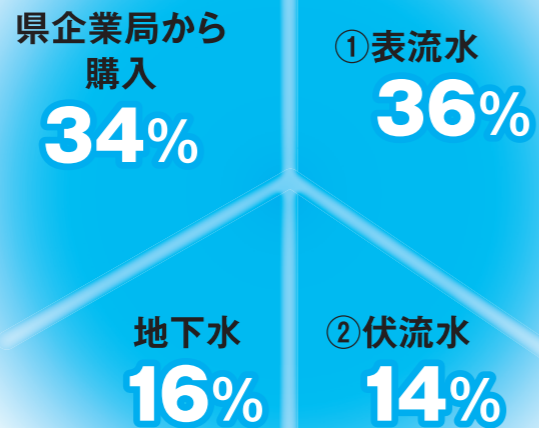
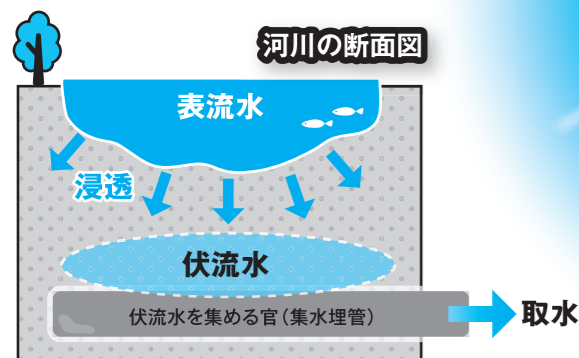


## 表流水と伏流水の性質

**①表流水**  
 河川の表面を流れている水です。水量的に豊富で安定していますが、降水状況などの自然条件で水温の変化、濁りなど水質が変りやすい。

**②伏流水**  
 河川の底にある砂利の層の内部を流れている水です。層のろ過効果によって表流水に比べて不純物が少なく良質。



水源に到着！  
 コップの水はここから来た！！

もうすぐ  
ゴールだっ！



Topics

## 潜入！水道秘密基地？

### 『大原浄水場施設』の見学会

普段、めったに入ることのできない、水道水の工場ともいえる浄水場。北区大原町にある大原浄水場では、市の水道事業を市民に広く知っていただくため、学校などの団体を対象に施設見学会を行っています。毎日、飲んだり、お風呂で使ったりしている浜松のライフラインの心臓部をぜひ一度ご覧ください。



受入対象人数 原則、5人以上の団体  
 受入期間 6月～9月の平日  
 見学時間 60分～90分程度  
 見学内容 見学室で浄水場の仕組みなどの説明を聞いた後に場内を見学します  
 ※見学には予約が必要となります。見学を希望される方は、希望日の前々月15日までに、電話でお問い合わせください。

無料

【問合せ先】浜松市上下水道部浄水課 ☎436-1307

## 水の循環を考えるアツイ1日。

### 浜松の水まつり「上下水道フェスタ」



断水時の給水車による応急給水のようす



トイレの水は、どこへいくんだろう？

下水道マスコットキャラクター「スイスイ」(日本下水道協会)

さて、ここまでの水道の旅、いかがでしたか。上水道のいろんなことが分かったと思います。では、トイレや台所で使った水はどこへいくのでしょうか？

8月1日は、水の循環を考える「水の日」。市では水の日になんで、毎年「上下水道フェスタ」を開催しています。水をおいしく飲むコップやトイレの水の行き先などをスタッフが熱く紹介。フェスタに参加して、上下水道マスターを目指そう！

平成28年度の「上下水道フェスタ」は、7月23日(土)午前10時～午後3時  
 浜松市ギャラリーモール「ソラモ」で開催

【問合せ先】浜松市上下水道部上下水道総務課 ☎474-7011

みずみずしい話題お届けします。  
 こちら、上下水道部

## 水は永遠の旅人

この水道の旅には続きがあります。水源の川やダムの水ってどこからくるのでしょうか？それは、水源に降り注ぐ雨です。皆さんが使った水は「浄化センター(下水処理場)」に運ばれ、きれいになって川や海に流れます。それが蒸発して雲になって雨として降り注ぎます。つまり水は、自然の中で循環して永遠の旅を続けているのです。

